



港区コミュニティ情報ネット

ここは港区の情報ポータルサイト。最新の耳より情報がいっぱいです！

検索するキーワードを入力

検索

Kissポートからのお知らせ

今月のおススメ!

イベント情報・チケット情報

サークル情報

施設案内

港区探訪

ふれあいコラム

連載コラム

地域人

Kissポートギャラリー

T 文字サイズ

大きい

ふつう

小さい

[HOME](#) > ふれあいコラム: 木内みどりさん

ふれあいコラム

今、話題の人物をクローズアップ!

[>> バックナンバー](#)

女優

木内みどりさん



女優業のかたわら、ノルブリンカ・インスティテュート(※)の日本代表として、チベット文化の維持・継承をサポートしている木内みどりさん。この6月には「Tibetan Smile 2004」を主催されます。そもそもこうしたサポートを始められたきっかけを教えてください。

「ある映画のナレーションがご縁で、14世ダライ・ラマ法王が来日したときの歓迎レセプションで司会を務めたんです。それ以来、来日されるたびに司会をさせていただいているんですけど、ある日、チベット文化の維持・継承活動をしているインドのノルブリンカ・インスティテュートから『日本代表になってもらえないか?』という連絡がありまして・・・。」

日本代表というのは、またすごいですね。

「私なんかとんでもない、と正直思いました。ただ、チベットのことを知り始めると、こんな私でもお手伝いできるのだろうか、と。そんなとき、死んだ母のことを思い出したんです。母は知的障害者のお世話を続けていたんです。困っている人の手助けをする。母がしていたように、自分にもできることがあればやってみよう。それが始まりです。」

それから、チベット文化の維持・継承のためのボランティアになっていくわけですね。

「はじめは、何をすればいいのかも分からなかったのですが、とにかく仕事や家事の合間をぬって、いろいろ試行錯誤しています。Tシャツやカンパッジを作ったり、ホームページも半年がかりで作って・・・。」

木内さんご自身でホームページも作られたのですか!?

「ええ。とても地味ですけどね。お金もかけられないですから(笑)。発起人を引き受けてくださった坂本龍一さんと主人の水野誠一と三人で、ちょっとずつちよつとずつ、できることを続けているんです。最近では、本部のノルブリンカ・インスティテュートが作ろうとしている”チベット百科事典“の制作活動をサポートしています。でも、百科事典がないと聞いたときは驚きでした。自分たちの文化を継承していくものがないんですから。」

「Tibetan Smile 2004」の話を少し聞かせてください。”Smile“、つまり笑顔がキーワードのようですけど。

「チベットの人って、いつもニコニコしているんですよ。つらい環境の中でどうしてあの微笑みが?あの微笑みはどこからくるんだろうって、思いました。子どもたちの笑顔も、なつかしい笑顔なんです。日本だとすぐにキレたり、ムカついたりって...心が開いていないんですよ。きっと。日本人も昔はもっともったい笑顔をしていましたよね?もう一度あの頃を思い出したい。チベットの子どものような笑顔をとりもどせたらって・・・。」

■プロフィール

1950年生まれ。テレビドラマ・映画・舞台などで活躍。

ダライ・ラマ法王来日の度にレセプションの司会を引き受けたことがきっかけで坂本龍一・水野誠一との3人でノルブリンカ・ジャパンを設立、チベット関連のお手伝いをしている。

5月 東京グローブ座「TRUE WEST」

9月 青山円形劇場「ママが私に言ったこと」に出演予定。



Tibetan Smile 2004

Tibetan Smile 2004

笑顔の種をまく言葉

日時・6月19日(土)

会場・赤坂区民センター

詳しくは6月5日更新の当ホームページにて。

「今回初来日されるダライ・ラマ法王の妹さんの笑顔も、とってもいいんですよ。ぜひ、ぜひ、6月19日、いらしてください。」

”文化“の維持・継承という大きなことにも、等身大でサポートを続ける木内さん。「ちょっとずつちょっとずつだけど、できることを続けていきます。」と、”笑顔“で語るとも素敵な方でした。

※ノルブリンカ・インスティテュート:


ノルブリンカ・インスティテュートは、14世ダライ・ラマ法王を会長とする公認トラスト組織で、チベット文化を維持・保存・継承していくための組織。

[▲このページのトップへ](#)

| [個人情報保護について \[PDF\]](#) |

Kissポート財団

(公益財団法人 港区スポーツふれあい文化健康財団)
港区赤坂4-18-13赤坂コミュニティーふらざ
電話: 03-5770-6837/Fax: 03-5770-6884
お問い合わせ: fureai-info@kissport.or.jp

 [Kissポート財団について](#)



このホームページはKissポート財団の公式ホームページです。このホームページのすべての権利は当財団に帰属します。当財団の許可なく複製、転載は出来ません。